

やまのべ

みんながつながる 協働のまち やまのべ
～未来につなぐ 自慢のまち～

主な内容

○みんなが主役の「広報やまのべ」
(2ページ)

元気で幸せに暮らすために



表紙・裏表紙をカラーでご覧いただけます

■山辺町ホームページ

<https://www.town.yamanobe.yamagata.jp/>



▲山辺北部公民館で月に1回程度開かれている「あづま～る」。7月23日、モルックやジェンガなどを楽しんだあと、全日本あすなろ腹話術協会さんによる「腹話術」披露があり、みなさんは、演技手と相棒のお人形さんとの掛け合い、仕草に引き込まれ、拍手喝采。終始、笑いと歓声が会場に響いてました。表紙（かましまちゃんと相棒のさくらちゃん5歳）

「広報やまのべ」がみなさんに届くまで

取材

いつでも・どこでも

イベントの様子など、カメラを持って取材に駆けつけます。その内容をもとに記事を作成します。



写真・記事

取材の日程を調整するため、情報をお寄せいただく場合は、できるだけ早めの連絡をお願いします。

取材した記事は翌月号に掲載できるように努めていますが、紙面のスペースや取材時期などにより、翌々月号への掲載となる場合があります。

① 月はじめ～ 編集計画を立てて、企画・編集を開始

② 発行日の1カ月前（15日ごろ）～
掲載する話題や原稿などを取りまとめ、編集が本格化

編集 パソコンで編集作業を行います。



地域のイベント、サークルやボランティア活動のお知らせ原稿も受け付けています。この時期を目安に原稿を提出してください。

③ 月末～月はじめ
印刷会社へ編集データを提出

入稿

校正 誤字・脱字や、内容に誤りがないか何度も見直します。また、見やすい紙面になっているか念入りにチェックします。



印刷会社で印刷・製本

④ 発行日の直前
前々日：チラシ折り込み、仕分け
前日：地区委員宅へ配達または郵送
※作業は、山辺町シルバー人材センターへ委託

発送



⑤ 発行日（15日 ※休日の場合は直前の平日）
地区委員などを通じて各世帯に届きます。

発行月の前月

発行月



みんなが主役の「広報やまのべ」

町民のみなさんが主役
親しみやすい紙面に

毎月15日に発行している「広報やまのべ」は行政情報や地域の話、暮らしの情報などをお伝えする町の広報紙です。編集では、分かりやすい言葉や表現を使い、読みやすさを第一に心がけています。また、写真やイラストをまじえ、適度な余白を設けるなど、見やすさも大切にしています。そして何より、まちの主役である町民のみなさんの活動や声を紹介し、親しまれる紙面づくりを行っています。

今月は、毎月お届けしている「広報やまのべ」の制作現場を紹介します。町からのお知らせや地域の話題などをお伝えし、みなさんに親しまれる紙面づくりを行っています。

情報や原稿をお寄せください

山辺町は、地域のイベント、サークルやボランティア活動が盛んで、広報紙でも数多くの活動を紹介しています。

地域活動の様子や町内外で活躍している方々など、まちの話題を取材します。取材は、いつでも、どこにでもうかがえます。期間に余裕をもって、お気軽に情報をお寄せください。

また、イベントの告知や活動仲間の募集など、お知らせ記事として掲載することもできます。みなさんからの原稿をお待ちしています。

ぜひ、まちの元気づくりのため、「広報やまのべ」をご活用ください。

※原則として、町内の団体や個人、町内を会場とした活動を優先しています。また、活動内容

や紙面の都合で、取材・掲載できない場合があります。詳しくは、美力発信課情報統計係までお問い合わせください。



お知らせ記事は、1月を除く毎月1日発行「お知らせ版」にも掲載できます。掲載希望月の前月10日ごろを目安に、原稿を提出してください。

□ 令和5年度の主な活動内容



総会

対面による総会を開催しました。来賓、推進員ともに多くの方が出席しました。



ハートフルメール事業

山辺小学校4年生・相模小学校3年生が祖父母あてに書いた交通安全を呼びかけるはがきをショッピングプラザベルに展示した後、郵送しました。



世帯訪問事業

各地区の方々にご協力いただき、山辺地区と大寺地区に啓発チラシ・物品を配布しました。



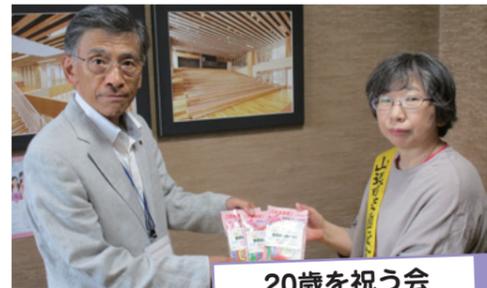
高齢者交通安全教室

交通安全大型紙芝居「こぶとりじいさん」を使い、安全な道路の歩き方の勉強をしました。



交通安全啓発物品

啓発活動を行う際に配布する「爪楊枝入れ」を制作しました。こちらの物品は「飲酒運転撲滅キャンペーン」にて市内の飲食店などに配布しています。



20歳を祝う会

成人を迎えるの方々に対し「20歳を祝う会」にて飲酒運転根絶を呼びかける、交通安全啓発物品を配布しました。

母の会だより

問合せ 町交通安全母の会事務局（町民生活課 生活環境係内） ☎（667）1109

交通安全母の会は、「交通安全は家庭から」を基本理念とし、母親の立場から高齢者や子どもの交通事故防止などの交通安全活動に励むボランティア団体です。

山形県交通安全母の会連合会は、県内を4地区に分け、地区ごとに細やかな活動を推進しています。村山地区に属する山辺町は、町内全戸が会員となって会費を納めていただいています。

みなさんからいただいた会費は？



交通遺児募金・県連合会への会費を納めるほか、交通事故防止に向けた啓発物品の制作費、活動時や交通安全教室の時に配布する物品の制作費など、多くの活動に使っています。



＜啓発物品のプレゼント＞

町内の大切な子どもたちが交通事故に遭わないように、新1年生にランドセルカバー、小中学生にクリアファイルをプレゼントしています。

□ 令和5年度決算

収入

(単位：円)

| 項目 | 5年度予算額 | 5年度決算額 | 増減 | 摘要 |
|------|---------|---------|--------|--|
| 会費 | 440,400 | 438,200 | △2,200 | 100円×4382戸 |
| 遺児募金 | 88,080 | 87,640 | △440 | 20円×4382戸 |
| 補助金 | 50,000 | 45,000 | △5,000 | 町より10,000円・県母の会より15,000円 東南村山地区母の会より20,000円 |
| 雑収入 | 19,213 | 21,147 | 1,934 | 利息1円 お祝8,000円 促進費13,146円 |
| 繰越金 | 56,367 | 56,367 | 0 | 令和4年度より |
| 計 | 654,060 | 648,354 | △5,706 | |

支出

(単位：円)

| 項目 | 5年度予算額 | 5年度決算額 | 増減 | 摘要 |
|-----|---------|---------|---------|----------------------------------|
| 事業費 | 360,000 | 283,801 | △76,199 | ランドセルカバー配布、交通教室、世帯訪問啓発活動、啓発物品代など |
| 会議費 | 15,000 | 14,286 | △714 | 理事会・啓発準備作業 |
| 需用費 | 5,000 | 0 | △5,000 | 宛名ラベル代 |
| 通信費 | 30,000 | 22,260 | △7,740 | 切手・郵送料 |
| 旅費 | 15,000 | 14,000 | △1,000 | 県交母・東南村山地区理事会 |
| 負担金 | 220,200 | 219,100 | △1,100 | 県母の会負担金131,460円、遺児募金87,640円 |
| 手数料 | 1,100 | 1,650 | 550 | 振込手数料 |
| 慶弔費 | 5,000 | 0 | △5,000 | お祝など |
| 予備費 | 2,760 | 5,000 | 2,240 | 会費など |
| 計 | 654,060 | 560,097 | △93,963 | |

収入 648,354 支出 560,097 残金 88,257 (令和6年度に繰越)

警察本部長讃辞授与▶



◀山形地区交通安全協会感謝状

受賞報告

日頃の活動を評価していただき、讃辞と感謝状を頂戴しました。
山形地区における交通死亡事故ゼロ期間6カ月達成にともなう警察本部長讃辞授与
令和6年3月27日(水) 山形警察署にて
山形地区交通安全協会感謝状
令和6年5月30日(木) 山形地区交通安全協会定例総会にて



近江公民館

足から健康に！

7月18日、近江公民館で大場マッキー^{おおば}ひろ美^{ひろみ}氏による足の健康教室が開かれました。足は全身を支える土台であり、姿勢や歩行、立位バランスに大きく影響するということを学び、お手入れの仕方や簡単な体操など実践練習しました。



足を大事にしないとどうなるか学びました



税金の大切さを実感しました（相模小学校）

租税教室

税金の大切さを考える授業

町税務課職員による租税教室が、6月13日に山辺小学校、25日に相模小学校で6年生を対象に行われました。税金に関するアニメDVDを観賞した後、グループで話し合うなどして、税金が必要な理由を楽しく学びました。



- ①ホタルと短冊をかきました
- ②たくさんそうめんを食べました



大寺ほたる祭り

夏の風物詩 ホタルを探しに

6月29日に大寺ふるさと守り隊が主催する「大寺ほたる祭り」が大寺公民館および小鶴沢川で行われました。ホタルのお絵描きや短冊に願い事を書いた後、屋外でのそうめん食べ放題が行われました。今回は初めての試みとしてそうめんの大食い大会が開かれ、美味しそうにそうめんをほおばっていました。その後、小鶴沢川に移動し、暗がりの中で輝くホタルの光を堪能しました。

ユーパトリウム研究会

山辺がユーパトリウムの聖地に!?

7月5日、相模公民館でBouffier^{てらしまたかし}寺嶋毅史氏などが主催のユーパトリウム研究会が開かれました。全国から約35人の花き産業業界の方々^{ないういぐこ}が参加し、株式会社大田花き花の生活研究所の内藤^{つぼみ}育子氏による講演後、要害地区にある圃場に移動し蕾の状態を視察し、生産・流通・販売について真剣な議論を交わしました。



蕾の状態を視察



おーばん山辺店で行われた街頭啓発活動

社会を明るくする運動

犯罪のない地域社会へ

7月は犯罪や非行を防止し、立ち直りに理解を深めて犯罪のない地域社会を築こうとする「社会を明るくする運動」の強化月間。町内では7月11日、おーばん山辺店、ツルハドラッグ山辺店で街頭啓発活動が実施されました。

町制施行70周年記念

部活動改革に向けて

7月23日、中学校の部活動改革に向けて町役場でスポーツ講演会が開かれました。ういずグループ代表の山口喜代美^{やまぐちきよみ}氏が「中学生の健全な心身の発達への理解」「各種ハラスメントの防止」の二つのテーマについて講演しました。指導の仕方やハラスメントについてアドバイスをいただき、これからの部活動改革に向けて学びました。



これらに向けて学びました





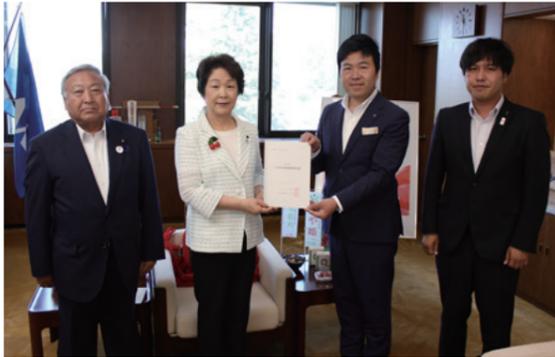
山形県に町の重要施策を要望しました

町と町議会が連携し、毎年、山辺町の重要施策について、山形県へ要望活動を行っています。今年度は、6月20日に山形県知事、村山総合支庁長へ要望書を提出。

安全安心と住みよいまちづくりの実現に向けて、活発な意見交換を行いました。

【主な要望内容】

- ▼子育て支援医療給付の制度化と拡充
- ▼国道、主要地方道の道路整備事業促進
- ▼横断歩道、カラー舗装、信号機の設置促進
- ▼小鶴沢川改修事業の事業促進
- ▼GIGAスクール推進に係る財政措置
- ▼学校給食費の無償化について



県知事へ要望



村山総合支庁長へ要望

問合せ 政策推進課 協働推進係 ☎(666)8911

小学校中学年向け

伝記を読もう 『渋沢栄一 近代日本の経済を築いた情熱の人』

芝田勝茂・文（あかね書房）

農家に生まれながら将軍につかえる武士になり、そして近代日本の経済を築いた渋沢栄一。熱き思いでつき進んだその波乱万丈の人生と、彼をとりまく人々を紹介します。



小学校高学年向け

5分後に世界のリアル『仰天！世界のアタリマエ』

藤田晋一・文（金の星社）

日本でのアタリマエが、他の国では通用しなかったり、果ては、逆の意味をもっていたりと、世界は仰天の真実に溢れています。この一冊で、あなたの常識が覆されます。



中学生向け

『夜空にひらく』

いとうみく・著（アリス館）

アルバイト先で暴力事件を起こし、家庭裁判所に送致されたのち試験観察処分となった鳴海円人。補導委託先でみんなと暮らすうちに、円人は自分の居場所を見つけていく。読み終わった後すがすがしさの残る感動の一冊です。



やまのべ女性の会

家庭・地域でできること

7月26日、緑ヶ丘コミュニティセンターで山形県自主防災アドバイザーの細谷真紀子氏による防災セミナーが開かれました。災害に対する備えや性別によるニーズの違いなど、男性だけでなく女性の視点に立った防災対策について学びました。



たくさんのアドバイスをもらいました



優勝目指してグラウンドゴルフを楽しみました

第54回きららクラブ山辺

優勝目指して一球入魂！

6月27日、須川グラウンドゴルフ場できららクラブ山辺（山辺町老人クラブ連合会）主催のグラウンドゴルフ大会が開かれました。試合が始されると、参加した人たち37人は元気いっぱい！みんな笑顔でプレーし、会場からは「ナイスショット！」と明るい声がとびかい、お互いのプレーを称えあいました。

【夏休み図書企画】

やまのべ本棚

《中央公民館図書室の利用》

開館時間／

[平日] 午前10時～午後7時

[土・日・祝] 午前10時～午後5時

休館日／

毎週月曜日、年末年始（12月29日～1月3日）

☎(664)6433

中央公民館図書室
司書が選んだ4冊

そうだ、本を読もう

暑くて何もしたくない。そんな時は、自宅でまったり読書はいかがですか？そこで今回は、中央公民館図書室にある、オススメの本を紹介します。シリーズ読破もよし、お気に入りの本を探すもよし、ぜひ、手に取って読んでみませんか？

小学校低学年向け

ドラえもん社会ワールドシリーズ 『憲法って何だろう』

監修：藤子プロ 東京弁護士会（小学館）

今、NHKの朝ドラ『虎に翼』で、憲法が話題になっていますね。ドラえもんマンガの中から、憲法をテーマにした作品を取り上げながら、詳しい解説を加えて、憲法について楽しく学べる学習本です。私たちの憲法が、より身近になる一冊です。

お知らせ

INFORMATION

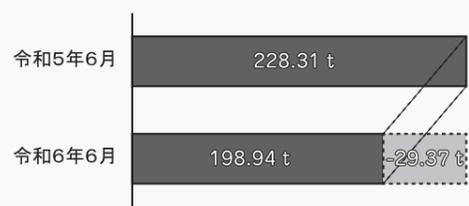
みんなでごみを減らしましょう！

町民生活課 生活環境係
☎(667)1109



6月は前年同月より、もやせるごみの量が減りました。分ければ『資源』、まぜれば『ごみ』です。ごみの分別と削減に努めましょう。

【令和6年6月のもやせるごみ量】



※令和5年6月との比較：-29.37 t
(家庭系：-30.27 t、事業系：+0.90 t)

第46回山辺町民テニス大会
 期日／9月22日(日) 午後0時
 30分～受け付け
 会場／山辺町民テニスコート
参加資格
 ・町内にお住まいの方
 ・町内の事業所に勤務されている方
 ・町内のテニスクラブに所属している方
競技種目／ダブルス
 (一般男子・一般女子)
参加料／(一組)2,000円

申込み／所定の参加申込書に記入のうえ、申し込みください。
 ※参加料は当日集めます。
申込み期限／9月13日(金) 午後4時
申込み・問合せ
 町民総合体育館内
 山辺町スポーツ協会事務局
 ☎(664)7263

伝達講習会のお誘い

伝達講習会を次のとおり開催します。多数ご参加ください。
【地元産物を使った糖尿病予防食】ドライカレーほか
日時／8月30日(金) 午前10時～
場所／山辺町保健福祉センター
申込み期限／8月22日(木)
参加料／200円
定員／先着16人
持ち物／エプロン、三角巾、筆記用具
申込み・問合せ
 保健福祉センター
 ☎(667)1177

山辺小学校PTA 軒下資源回収を実施します

今年度も、山辺小学区にお住まいのみなさんからご協力をいただき、軒下回収にて資源回収を実施します。ご協力よろしくお願ひします。
日時と実施地区／
 8月31日(土) 大寺・中地区



9月1日(日) 山辺・緑ヶ丘地区
 ※いずれの日も午前6時からご自宅の門口に出してください。
回収するもの／古新聞・古雑誌・段ボール・アルミ缶・スチール缶・鉄くず・アルミ製品・反射式ストローブ・ファンヒーターほか
回収しないもの／ビン類(一升瓶)・ポロきれ・布団類
 (地区の割り振り、回収品目、回収方法の詳細は、山辺小ホームページをご覧ください。)

問合せ
 事前・山辺小学校
 ☎(664)5005
 当日・東北資源(株)植松さん
 ☎0900(9037)6192



定額減税しきれないと見込まれる方への「調整給付金」

申請・問合せ 保健福祉課 福祉係 ☎(667)1107

納税者本人および配偶者または扶養親族1人につき4万円(令和6年分の所得税から3万円・令和6年度分の個人住民税所得割から1万円)の「定額減税」が行われますが、定額減税しきれないと見込まれる方へ、減税しきれない額を1万円単位に切り上げて算定した「調整給付金」を支給します。

対象者には、申請に必要な確認書を送付します。

<例1>

一人暮らしで、所得税1万円・住民税所得割2万円の場合(定額減税可能額は所得税分3万円・住民税分1万円)
 ⇒ 所得税から1万円の減税、住民税所得割から1万円の減税が行われ、定額減税しきれない所得税分2万円が給付金として支給されます。

<例2>

3人家族で、内1人が所得税1万8千円・住民税所得割2万8千円の場合(定額減税可能額は所得税分9万円・住民税分3万円)
 ⇒ 所得税から1万8千円の減税、住民税所得割から2万8千円の減税が行われ、定額減税しきれない所得税分7万2千円と住民税分2千円の計7万4千円を1万円単位に切り上げて算定した8万円が給付金として支給されます。

確認書の送付時期／9月中(予定)

申請期限／10月31日(木)

※合計所得金額が1,805万円を超える方は、給付対象になりません。

※所得税・住民税所得割ともに非課税の方は、給付対象になりません。

※調整給付金は、差押禁止等および非課税の対象となります。

【全国一斉情報伝達訓練を行います】

8月28日(水)午前11時ごろより全国一斉に緊急情報の伝達訓練が実施されます。防災放送や登録制メールから訓練放送が配信されますので、災害と間違わないようお願いいたします。また、気象状況・地震発生などによっては、訓練を中止することがあります。

問合せ 防災対策課 危機管理係 ☎(667)1119

「求職者のための就労・生活集中相談会」実施について

日時／8月26日(月)～30日(金)まで
午前10時～午後5時(5日間共通)
内容／就労や生活・住まいに関する悩み・不安・困りごと
相談方法／電話(フリーダイヤル)で相談してください。
※事前申し込み不要です。
相談料／無料

問合せ

山形県求職者総合支援センター(フリーダイヤル)
☎0800(800)7867

令和6年度母子ネットワーク事業「ひとり親家庭交流会」

日時／9月29日(日) 午前10時～午後3時(受け付け開始午前9時)

生活なんでも相談ダイヤル

日時／8月29日(木)～30日(金)の2日間 午前10時～午後5時
内容／生活に関する悩みや困りごと相談(借金、法律、人間関係、その他なんでも)
相談方法／電話(フリーダイヤル)で相談してください。
※事前申し込み不要です。
相談料／無料

問合せ

生活あんしんネットやまがた
☎0120(39)6029



屋外広告物の点検と規制について

国と山形県では9月を「屋外広告物適正化旬間」と定め、

場所／リナワールド(上市市金瓶字水上108-1)
☎(672)1614
対象者／県内のひとり親家庭60世帯(中学3年生までのお子さんがいる世帯)
内容／午前 研修・交流会(ひとり親家庭支援制度・母子会活動の紹介など)
※子どもは園内自由行動
午後 親子交流会(園内自由行動)
参加費／子ども1,500円(3歳以上中学3年まで。3歳未満は無料。)大人1,500円
昼食／各自園内の飲食施設を利用(自己負担)
締切／8月30日(金)
※ただし、定員になり次第受け付け終了。
申込み・問合せ
山形県母子寡婦福祉連合会事務局 担当加藤、紅葉
☎(633)0962
FAX:(633)0961

適正管理の意識啓発を行っています。
県内では毎年のように看板の倒壊事故が起きています。倒壊防止の点検を実施してください。
また、道路付属物(歩道柵やガードレール)への広告物(のぼり旗など)の取付は禁止です。全ての広告物は県の条例で大きさなどの規制を受けます。設置には許可が必要な場合がありますので、事前に相談をお願いします。
問合せ
山形県村山総合支庁建設部建設総務課
☎(621)8405



【広告】

自社職人による 完全自社施工の職人専門店
外壁・屋根・すべて手塗り
023-664-5468
REBORN MY HOME 有限会社 飛塚塗装店

【広告】

未就園児のみならず 認定こども園ゆりかご幼稚園 令和7年度入園希望者説明会
対象のお子さんがある方、入園を考えている方など、どなたでも参加できます。参加ご希望の方は、園のホームページ(下記URLまたはQRコード)「入園案内」よりお申し込みください。電話でもお申し込みいただけます。
期日／8月31日(出) 場所／認定こども園ゆりかご幼稚園 おゆうぎ室
時間／午前9時30分受付開始 午前10時～11時30分
対象児(対象年齢)／1～4歳児入園該当のお子さん(令和2年4月～令和6年3月生まれ)
問合せ 認定こども園ゆりかご幼稚園 ☎(664)5355
http://www.yurikago-kindergarten.com

【広告】

墓じまい 建て直し リフォーム
お任せください!
山形店 山形市東青田 1-8-64 ☎023-615-1401

【広告】

水まわり&LDKリフォーム
ご相談・お見積り無料 電話相談OK
8/11～16は夏期休暇となります。
ウノハウス 株式会社ウノハウス リノベーション事業部
0120-73-8718
営業時間/9:00-18:00 定休日/火曜日・水曜日
■建設業許可/国土交通大臣許可(特-3)2980号 ■宅建免許番号/国土交通大臣(15)第747号

【広告】

送迎ドライバーさん募集
朝・夕のあいている時間に一緒に働きませんか?
車の運転免許があればOKです!
履歴書不要! 介護老人保健施設メルヘン
お問合わせ ⇒ TEL023-667-0001
♪60歳代スタッフさんが多数活躍中♪





山辺町町制70周年記念イベント「WE LOVE YAMANOBETOWN」



町民参加型ニットファッションショー「のべコレ」出演者募集!

～あなたのお気に入りのニット製品を身にまといランウェイを歩きませんか?～

町では、今年10月1日に町制施行70周年を迎えます。

この記念すべき年を全町民でお祝いし、山辺町の魅力を町内外に発信するとともに故郷山辺町に対する愛着と誇りを醸成することを趣旨として、記念イベント「WE LOVE YAMANOBETOWN」を開催します。

その中で、町の伝統産業である繊維業に関連した『町民参加型ニットファッションショー “のべコレ”』を開催しますので、出演してみませんか。

実施日時 / 10月14日(月)祝日 午後1時～ 1時間程度

他のイベントなどとの関係で時間帯が若干変更になる場合があります。

場所 / 町民総合体育館

内容 / お持ちのニット製品（小物などでも可）を着用し、ランウェイを歩いていただきます。

※着用するニット製品をお持ちでない場合は貸出いたしますのでご相談ください。

ただし、数量、サイズなどに限りがあります。

応募資格 / 町に縁がある個人、団体などでイベントの趣旨を理解できる方

※性別、年齢は問いません。

※団体(企業、家族など)で応募する方は1団体を1組として、上限人数を15人とします。

※団体で参加される全ての方から申込書を提出していただきます。

募集人数 (組数) / 70人 (組)

申込期限 / 9月10日(火)まで

出演特典 / プロのカメラマンによる撮影 (1カット) と「すだまりんちゃん」グッズをプレゼント!

申込み先 / 美力発信課 (役場2階)、中支所、作谷沢支所

申込方法 / 申し込み先に直接持参するかメール (kouhou@town.yamanobe.yamagata.jp) または、申し込みサイトから申し込みください。

※申込用書は町ホームページからダウンロード、美力発信課 (役場2階) および中・作谷沢支所に設置しています。

※“のべコレ”に出演するにあたり、9月下旬に出演者説明会、10月13日(日)にリハーサルを実施する予定です。

※申し込みの状況により、出演のご希望に添えない場合がありますのであらかじめご容赦ください。

※記念イベント「WE LOVE YAMANOBETOWN」の全体内容の詳細は、後日、広報紙やポスターなどでお知らせします。



申し込みサイト



町ホームページ

●人のうごき (令和6年8月1日現在) ※ () 内は前月からの増減

人口13,374人 (-19) 【男6,584人 (-3) 女6,790人 (-16)】 世帯数4,854 (-9) 出生4人 死亡13人 転入27人 転出37人